

『指導者研修～ティーチング編～』

- 日 時： 2025 年 7 月 8 日(火) 9:30～16:30
 ○場 所： ウィンクあいち 1304 会議室 (名古屋市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>)
 ○定 員： 30 名
 ○講 師： 一般社団法人中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 氏

○目 的： 先輩社員や中堅社員にとって、後輩/部下を動機づけ、成長を支援するには、ティーチング(教える)とコーチング(主体性を引出す)の両スキルが求められます。特に、若年層を対象にする場合は、ティーチングの重要性が増すものの、場当たりの対応で育成を阻むケースが多くあります。そこで本研修では、人材育成の基礎を学んだ上で、幅広い演習からティーチングの勘所を体得し、更なるスキルアップを導きます。

- 対象者： 後輩・部下の指導育成を担う若手～中堅社員
 (基本の再確認・習得をめざす管理監督者の受講も可)

○プログラム：

	No.	カリキュラム
適宜 休憩	9:30 1	はじめに ・社会情勢と経営課題 ・後進が育たない負のスパイラル
	2	人材育成の基礎 ・人材の統計分布 ・育成の心構え:ピグマリオン効果 ・技術力、人間力、構想力の配分
	3	コミュニケーションの基礎 ・人間関係の構築、自己肯定へ訴える ・グループ対話:アイスブレイク
	4 11:45	教わる立場で考える ・討議: やめて欲しい教え方、やって欲しい教え方 ・分かり易い言葉を選ぶ ・グループ演習: 図形描写
		昼食
適宜 休憩	12:45 5	自分と相手の行動タイプを知る ・4つの類型チェック ・討議: 自他のタイプに応じたコミュニケーション法
	6	教えるプロセス ・山本五十六の名言 ・手本 → 説明 → 移行 → 評価
	7	教え方のルール ・全体像、目的/ゴールの提示、ペーシング、フィードバック ・グループ演習: 自分の仕事を理解してもらう
	8	人材を育てる仕組み ・OJTの基本手順、仕事の標準化
16:30	9	まとめ、質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

『指導者研修 ～コーチング研修～』

- 日 時： 2025 年 7 月 22 日（火） 9:30～16:30
 ○場 所： ウィンクあいち 903 会議室（名古屋市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>）
 ○定 員： 30 名
 ○講 師： 一般社団法人中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 氏
- 目 的： 先輩社員や中堅社員にとって、後輩/部下を動機づけ、成長を支援するには、ティーチング（教える）とコーチング（主体性を引出す）の両スキルが求められます。特に旧来からのマイクロマネジメント・命令に基づく管理スタイルが社員のモチベーションを奪っている実情を打破するには、コーチングの適用が最善と言われます。そこで本研修では、実践的な演習を通じ、すぐに使えるコーチングの基礎を身につけます。
- 対象者： 後輩・部下の指導育成を担う若手～中堅社員
 （基本の再確認・習得をめざす管理監督者の受講も可）
- プログラム：

	No.	カリキュラム
9:30 適宜 休憩	1	はじめに ・社会の情勢と組織の変化 ・働きがい No.1 の Google を知る
	2	前提となる人間関係の構築 ・自己開示とポジティブ・フィードバック ・アドラー心理学 ・グループ対話（アイスブレイク）
	3	コーチングとは ・語源から意味を知る ・ティーチングとコーチングの違い ・3つのテクニック：傾聴、質問、承認
	4	基礎トレーニング ・模範ビデオの視聴 ・傾聴、質問、承認
11:45		
		昼食
12:45 適宜 休憩	5	コーチングのプロセス ・目標達成を支援するには ・GROW モデル（Goal、Reality、Resource、Option、Will）
	6	グループ演習 ・テーマ A：直近の業務課題と解決策 ・テーマ B：自分の弱みと克服法
	7	コーチングの応用 ・感情的な相手との対話：ビデオ視聴 ・SMART なゴール設定
	8	グループ演習 ・テーマ C：3 年後の業務目標と必要な行動 ・テーマ D：ライフ・コーチング
16:30	9	まとめ、質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

IT 業界必須コミュニケーション力向上研修

～リーダーシップを求められる方、後輩をもつ方、部下育成に悩む管理職の方にも～

日時	2025 年 9 月 3 日（水） 9:30～16:30（途中休憩含む）
場所	ウィンクあいち 1007 会議室 （名古屋市中村区 https://www.winc-aichi.jp/access/ ）
定員	20 名
講師	デジタルミックス(株) 大内香那子 氏 国家資格キャリアコンサルタント／メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅰ種・Ⅱ種 キャリアアトランプ®資格認定講師／組織開発コンサルタント／大学・専門学校非常勤講師
概要	この研修では、認知言語学を土台としたコミュニケーションスキルを学び、他者を深く理解する方法、人の気持ちを動かすコミュニケーション技法を習得します。 実はコミュニケーションを取るシーンが多く、顧客のニーズの推察・言語化を求められたり、言い換えたり説明したりと、想像以上に大変な思いをすることが多い IT 業界。だからこそ、そのスキル向上に課題を感じていることでしょう。 この研修を通じ、すぐに使える方法を学べます。ワークを多く取り入れ、実践を積みながら、スキルを習得いただきます。独自性のあるカリキュラムで、心に残り、身体で覚えられる充実の 6 時間です。
対象	他者とコミュニケーション取り、仕事をするすべての方が対象となり得ます。 ・他者との協調が求められる方 ・コミュニケーションスキル向上が課題だと感じている方 ・後輩育成を行う方、部下を持つ管理職の方
目的	知識習得と実践による、対人コミュニケーションスキルの向上

スケジュール（6 時間／途中休憩有）

1. 聴くから始まる雑談スキル ・ことばの仕組み ・会話が続かない理由 ・宇宙人ワークで質問力 UP ・信頼関係は「きく」から生まれる	3. 「伝えたつもり」をゼロにするスキル ・具体化と数値化 ・次の行動を明示する ・全体像から詳細に ・事実と意見の棲み分け
2. 苦手な相手とうまく対応するスキル ・ことばのパワー ・思考変換ワーク ・感情と行動の関係性 （休憩）	4. ひとの心に言葉を刻むスキル ・記憶に残る言葉選び ・組織強化のための目標設定術 ・抽象度をあげる効果 5. 明日から実践アクションプラン ・ケースワーク PREP で振り返り

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー **14**
『中堅リーダー社員 管理能力向上研修』(1回目)



- 日 時: 2025 年 8 月 5 日(火)～8 月 6 日(水) 両日とも 9:30～16:30
- 場 所: ウィンクあいち 903 会議室 (名古屋市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>)
 ※両日とも
- 定 員: 30 名
- 講 師: 一般社団法人中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 氏
- 目 的: プロジェクトやチームを統率するリーダーに求められる役割を理解し、組織を動かす為の率先行動と管理能力のレベルアップをめざす。
- 対象者: 後輩・部下を指導する立場となる管理職前の方々(主任・係長層)

○プログラム:

	1 日目	2 日目
9:30	1 はじめに ・研修の狙い ・社会情勢と経営課題	1 はじめに ・研修の道しるべ : 論理思考とデザイン思考で問題解決
適宜 休憩	2 組織論 ・組織の 3 要件、目標管理(MBO) ・組織の変化: 逆ピラミッド	2 問題解決の基礎 ・問題発生と課題設定の違い ・問題解決のプロセス ・統計学による問題解決の進化 ・グループ演習: 職場の問題解決
	3 コミュニケーションの基礎 ・心の窓(ジョハリの窓)を開く ・信頼関係(ラポール)を築く ・グループ対話: アイスブレイク	3 論理思考による問題解決 ・図解で分かる論理の基本 ・MECE(モレなく、ダブリなく) ・グループ演習: ポジショニング
11:45	4 リーダーシップ論 ・目指すは状況適応型リーダー ・中堅の役割・位置づけ: 連結ピン ・フォロワーシップとの関係 ・グループ演習: ペーパータワー	
	昼食	昼食
12:45	5 ファシリテーション(合意形成) ・会議・打合せの目的 ・役割と分担 ・ファシリテーションの段取り ・グループ演習: 組織力強化策	4 論理思考による問題解決(つづき) ・職場での実践: 業務の改善・効率化 ・モノの四態と付加価値の有無 ・改善に向けた 7 つの視点 ・業務効率化と標準化 ・グループ演習: フロー作成と業務改善
適宜 休憩	6 人を説得する技法 ・プレゼンテーションで鍛練 ・説得に必要な 3 要素 ・プレゼン 10 ケ条 ・模範ビデオ視聴 ・発表演習: 会社・商品・業務紹介 (グループ内で採点)	5 デザイン思考による問題解決 ・デザイン思考とは ・マインドセット(哲学) ・デザイン思考のプロセス、ツール ・グループ演習: 職場デザイン
16:30	7 まとめ、質疑応答	6 まとめ、質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー **15**
『中堅リーダー社員 管理能力向上研修』(2回目)



- 日 時: 2025 年 8 月 27 日(水)、9 月 10 日(水) 両日とも 9:30~16:30
 ※【要注意】開催日が連続していません。
 ○場 所: ウィンクあいち 1104 会議室 (名古屋市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>)
 ※両日とも
 ○定 員: 30 名
 ○講 師: 一般社団法人中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 氏
 ○目 的: プロジェクトやチームを統率するリーダーに求められる役割を理解し、組織を動かす為の率先行動と管理能力のレベルアップをめざす。
 ○対象者: 後輩・部下を指導する立場となる管理職前の方々(主任・係長層)

○プログラム:

	1 日目	2 日目
9:30	1 はじめに ・研修の狙い ・社会情勢と経営課題	1 はじめに ・研修の道しるべ : 論理思考とデザイン思考で問題解決
適宜 休憩	2 組織論 ・組織の 3 要件、目標管理(MBO) ・組織の変化: 逆ピラミッド	2 問題解決の基礎 ・問題発生と課題設定の違い ・問題解決のプロセス ・統計学による問題解決の進化 ・グループ演習: 職場の問題解決
	3 コミュニケーションの基礎 ・心の窓(ジョハリの窓)を開く ・信頼関係(ラポール)を築く ・グループ対話: アイスブレイク	3 論理思考による問題解決 ・図解で分かる論理の基本 ・MECE(モレなく、ダブリなく) ・グループ演習: ポジショニング
11:45	4 リーダーシップ論 ・目指すは状況適応型リーダー ・中堅の役割・位置づけ: 連結ピン ・フォロワーシップとの関係 ・グループ演習: ペーパータワー	
	昼食	昼食
12:45	5 ファシリテーション(合意形成) ・会議・打合せの目的 ・役割と分担 ・ファシリテーションの段取り ・グループ演習: 組織力強化策	4 論理思考による問題解決(つづき) ・職場での実践: 業務の改善・効率化 ・モノの四態と付加価値の有無 ・改善に向けた 7 つの視点 ・業務効率化と標準化 ・グループ演習: フロー作成と業務改善
適宜 休憩	6 人を説得する技法 ・プレゼンテーションで鍛錬 ・説得に必要な 3 要素 ・プレゼン 10 ケ条 ・模範ビデオ視聴 ・発表演習: 会社・商品・業務紹介 (グループ内で採点)	5 デザイン思考による問題解決 ・デザイン思考とは ・マインドセット(哲学) ・デザイン思考のプロセス、ツール ・グループ演習: 職場デザイン
16:30	7 まとめ、質疑応答	6 まとめ、質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 16

IT技術者のためのコミュニケーション

～「論理と直感」で「伝わる」意思疎通の技法～

○日時： 2025年 7月 17日(木)～18日(金) 9:30-17:15

○場所： 愛知県名古屋市中区大須4丁目11番39号 川本ビル5F
市営地下鉄 鶴舞線・名城線「上前津駅」10番出口より東へ約15m(徒歩1分以内)

○定員： 16名

○実施形態：集合形式で実施

○概要： IT技術者に必要不可欠な**周囲と人間関係を築くスキル、論理的に考えるスキル、口頭表現のスキル**等を理論と実践を通じて身につけるコミュニケーション研修です。
 講師と他者からのフィードバックにより自己のコミュニケーションの特性が把握でき、受講者が強みを生かし、弱みを意味のないものにする方策を自ら見だしていける内容です。
 双方向のコミュニケーション力を強化し、コンテストなどで楽しく交流いただき、傾聴力、話す力を実践的に身につけます。
過去のアンケートでは100%の最高評価をいただいています。(5段階評価 2022年度実施)

○対象： IT業界にお勤めの方。**特に新入社員や第二新卒の方の参加を歓迎します。**
 業務上意思疎通の力を必要としている人。

○目的： 1. 顧客や上司同僚と良好な人間関係が構築できる
 2. 的確な報連相を通じて自分の考えを伝えることが出来る
 3. 他者と協力してプレゼンテーションが実施できる

○講師： セイ・コンサルティング・グループ(株) 田淵真理子 氏

○セミナー内容： <https://saycon.co.jp/regandcance2025/aiacomm>

1日目	2日目
◎研修の目的と目標【講義】 ・コミュニケーションとは ・なぜ、コミュニケーションが重要か？ ・論理性とコミュニケーション 1. 人間関係の構築 (1) 人付き合いが上手な人は何が違う？ (2) コミュニケーションカクイズ (3) お願いの仕方 7か条 (4) 7つのクッション言葉 2. ロジカルコミュニケーション【演習】 (1) 論理とは (2) 論理の基本形 3. 誰でもできる、ロジカルシンキング【演習】 (1) ロジカルの4ステップ (2) 個人ワーク (3) G内発表とフィードバック 4. より強固なロジカルシンキング【講義】 (1) why so? So What? (2) MECE (3) ストーリー性 5. 報連相【講義】 (1) 報告のポイント (2) 連絡と相談のポイント	6. プレゼンテーション【講義・演習】 (1) なぜ、プレゼンが必要か？ (2) プレゼンテーションの3Cとは？ (3) 論理的なプレゼン (4) プレゼンテーションの導入 7. プレゼンテーションの本論【演習】 (1) 説明型 (2) 主張型 (3) 提案型 8. 実践、プレゼンテーション企画【演習】 ・実際の仕事を題材にして、 プレゼンテーションプランを練る ・ドキュメント作成 ・講師からの個別指導 ・リハーサルと相互フィードバック 9. プレゼンテーションの実践【演習】 ・個別発表 ・講師コメント ◎総まとめ ・自己成長のための指針

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 17

「モチベーションを上げる伝え方トレーニング講座」 ～ スタッフのやる気を引き出す言葉の力 ～

○日時: 2025年 11月 26日(水) 9:30 ～ 16:30

○場所: ウィンクあいち 907会議室 (名古屋市中村区)
<https://www.winc-aichi.jp/access/>

○定員: 20名

○概要: 組織の成功を語るうえで、スタッフとのビジョンの共有は欠かせません。どのように伝えれば自分の想いを共有できるのか、スタッフのやる気を引き出すためにはどのようなスピーチが有効なのか、様々なノウハウをトレーニングを通じて習得します。

○対象: スタッフのやる気を高めるようなスピーチ力を必要とされる方

○目的: 現場で起こる様々なコミュニケーションの問題、課題を取り上げ、具体的な解決策を作り出す。演習、グループワークを通じて課題と解決策を共有し、習得したコミュニケーション力を現場で活用する。
-コミュニケーションの対応策の標準化(励ましの徹底、ポジティブシンキング)
-現場のスタッフへの教育法、波及の施策の実現(自分達でのビジョン構築)

○講師: 株式会社アイガ 鳥居 高志 氏

○セミナー内容:

時間	セミナー内容
9:30 ～ 12:00	1 励ましのコミュニケーション・スピーチ (1)アクティブスピーチとシナリオの法則 (2)リーダーシップとマネジメントの定義 (3)ポジティブシンキングを身につけるためには
13:00 ～ 14:30	2 パラダイムシフト～発想転換～ (1)ものの見方・発想を変えるためには (2)行動したくなる目的と目標の立て方 (3)キーワードによるモチベーションの向上
14:45 ～ 16:15	3 アクティブスピーチの実践 (1)自分のモチベーションの高め方 (2)「励ます」行為の影響力 (3)アクティブスピーチ作成
16:15 ～ 16:40	4 本日のまとめと質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

デジタル時代の精神力強化プログラム 「ストレス耐性 200%へのロードマップ」

○日時：2025 年 11 月 20 日(木) 9:30～16:30

○場所：(株)エヌ・メルクス（名古屋市中区錦 1-7-34 HF 名古屋錦ビルディング 905 号室）
<https://ssl.nmerx.co.jp/company/#office>

○定員：10 名

○講師：株式会社エヌ・メルクス キャリア形成支援課 主任 浦山 大 氏

○概要：本講座では、IT 業界特有のストレスに対処する方法を学び、個人の生産性向上とチーム全体の心理的安全性を高める手法を習得します。

○目的：1.IT 業界特有のストレス要因を理解し、効果的な対処法を習得する
2.最新のマインドフルネス技法を学び、生産性と創造性を向上させる
3.チーム全体のメンタルヘルスを向上させるリーダーシップスキルを身につける

○対象者：入社 3 年目～中堅層、メンタルヘルスに関心のあるすべての方

○プログラム：<https://ssl.nmerx.co.jp/AiA/CareerAdvancementAIA.html>

時間	カテゴリ	詳細
午前	a) IT 業界特有のストレス要因とその対処法	複雑な技術を完結に説明する方法
		ストーリーテリングの基本テクニック
	b) 生産性と創造性を高める最新のマインドフルネス技法	マインドフルネスの基本概念
		IT 業界向けのマインドフルネス実践法
午後	c) チーム全体のメンタルヘルスを向上させるリーダーシップ術	心理的安全性の重要性
		チームメンバーのメンタルヘルスをサポートする方法

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更することがあります。

システムを発注するための「ベンダーコントロール」基礎講座

- 日 時： 2025 年 9 月 25 日（木） 13:00～16:45
- 場 所： オンライン（Zoom 形式）
- 定 員： 20 名
- 講 師： 株式会社システムシェアード （選定中）
- 目 的： 本研修は、システム発注を担当する方が、適切な計画・発注・管理を行い、成功に導くための知識と実務スキルを習得することを目的としています。企画立案からベンダー選定、契約、開発管理、受入テスト、運用引き継ぎと、一連のプロセスを体系的に学ぶことで、円滑なシステム導入と成果を実現するための基礎を養います。
- 対象者： システム発注担当者、あるいは今後担当者になれる方
（基本の再確認・習得を目指すかたの受講も可）

○プログラム： 申込 URL 準備中

	No.	カリキュラム
適宜 休憩	1	企画 ・ 社内の体制 ・ 企画書の書き方(背景、目的、効果、要求一覧、システム関連図)
	2	RFP、ベンダー選定 ・ RFP の書き方(要求事項、自社紹介) ・ ベンダー選定の進め方
	3	プロジェクトの立ち上げと要件定義 ・ プロジェクト計画書、社内 WBS ・ 要件定義の書き方(スコープ、要求機能一覧、システム間連携)
	4	下流工程の流れを確認する ・ 下流工程のタスク ・ 下流工程のプロジェクト計画
	5	受入テスト、システム検収のポイント ・ 受入テストの計画(機能確認テスト、シナリオテスト、現新比較テスト) ・ システム検収
	6	システムの運用と保守 ・ 保守体制への引き継ぎ ・ システム導入効果の検証
16:30	7	システム本稼働までに行うこと ・ マニュアルの準備 ・ ユーザー説明会、稼働判定会議

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 23

新任チームリーダーのためのプロジェクトスケジュール立案演習

○日時： 2025年 9月 9日（火） 9:30 ～ 17:30

○場所：(株)コスモウインズ コスモアカデミー

○定員：9名

○概要： システム開発におけるチームリーダーの役割は、PMを補佐してチーム内のタスク管理、進捗管理を行うこと、チームが作成する成果物の品質保証、チームメンバーをサポートすること等があげられます。
チームリーダーはタスク管理、進捗管理を実施するにあたって、PMが作成したプロジェクト計画書をもとに開発工程ごとにタスクを詳細化して、WBS（Work Breakdown Structure）・工程内スケジュール表を作成する必要があります。
本研修では、システム開発プロジェクトのチームマネジメントで使用するWBS・スケジュール表の作成手順について学習します。

○対象： ・ システム開発プロジェクトのチームリーダーにはじめて任命された方、
・ これからチームリーダーを目指そうと考えている方

○目的： プロジェクトの計画・管理に欠かせないWBS（Work Breakdown Structure）・スケジュール表の作成手順を理解するとともに、演習を通じて受講者自らWBSを作成できるようになることを目標とします。

○講師：(株)コスモウインズ コスモアカデミー 山内 繁 氏

○セミナー内容：
<https://cosmowinds.jp/ed/ps/article/> （準備中）

午前	午後
■ 開講挨拶 (1) ガイダンス (2) 受講者 自己紹介 (3) 講義 ・プロジェクトとは ・チームリーダーの役割 ・プロジェクト計画書について ・WBSについて ・WBS・スケジュール表の作成手順	(4) 個人演習 1) 演習プロジェクトの説明 2) WBSフォーマットの説明 3) WBS、スケジュール表作成 (5) グループ演習 4) グループ討議・WBS作成 5) グループWBS発表 ■ 閉講挨拶・アンケート記入

※カリキュラムは、受講者のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 24

『実務直結！エンジニアのためのレビュー術』

- 日 時： 2025年10月3日(金) 9:00~17:30
- 場 所： 名古屋市中区栄2丁目13-1 名古屋パークプレイス502
<https://www.embex-edu.com/company/#access>
- 定 員： 16 名
- 実施形態： 集合形式 【PC持参】
- 講 師： (株)エンベックスエデュケーション認定講師 川人 弘毅（かわひと ひろき）氏
- 概要： 品質管理やテストの観点から、厳密なルールに基づいたレビューやレビューのレベル、種類を知識として理解します。また、グループワークを通してレビューの仕方やメトリクスの取り方を理解します。
- 目 的： 品質管理やテストの観点から、厳密なルールに基づいたレビューのスキルアップ
- 対象： 若年層エンジニア及び教育担当になる方
- プログラム： <https://forms.gle/NSpiaJTXtcAS1yAT7>

	No.	カリキュラム
適宜 休憩	9:00 1	はじめに ・研修の狙い
	2	品質 品質とは／ソフトウェア品質の基準／テスト PDCA／OODA
	3	レビュー レビューとは／レビューの種類／レビューの問題点 レビューの実施対象と実施タイミング
	12:00 4	レビューの公式度 ピアレビューの公式度／インスペクション／チームレビュー ウォークスルー／ペアプログラミング／アドホックレビュー
昼食		
13:00 17:30	5	インスペクションの手順 インスペクションプロセス／コードインスペクション
	6	インスペクションミーティングの運用 インスペクションミーティングの流れ／作成者／モデレータ 読み手／記録係
	7	レビューのメトリクス メトリクスとは／どんなデータを取るのか／どんな分析をするのか レビューのマトリクスのポイント
	8	レビューのベストプラクティス レビューの原則／レビューの落とし穴

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

人材育成入門～人材開発エキスパートの養成のために～

○日 時： 2025 年 12 月 17 日（水）

○場 所： ALL DIFFERENT(株) 研修ルーム

（名古屋市中村区那古野 1-47-1 名古屋国際センター 13 階

<https://www.all-different.co.jp/app/uploads/download/map/ngy.pdf>

○定 員： 25 名

○講 師： ALL DIFFERENT 株式会社 中部支社 支社長 西田 聖子 氏

○目 的：企業の成長につながる人材育成の施策立案や、各部署を巻き込むための取り組みができるようになることを目指します。研修では人と組織が成長するために必要な要素を取り上げるため、人材育成施策の総点検にもお役立ていただけます。

○対象者： 人材育成の責任者・担当者、経営者

○プログラム： <https://learning-navigator.all-different.co.jp/trn-view-dtl/TMPF9mu73e556zu39uSO/>

	No	カリキュラム
10：00	1	企業における人材育成とは 従業員が成長しないことによる影響は 企業において人材育成を機能させるには何が重要か
	2	人材要件を設定する 現在、会社に必要な人材はどのような人材ですか 会社の将来を見据えるとどのような人材が必要ですか 人材要件を考える切り口のご紹介
	3	育成施策を検討する 人材育成の施策によって狙った効果は出ていますか 人の成長を促す6つの仕組みについて ① 掲げる ② 気づく ③ 学ぶ ④ できる・変わる ⑤ 繋げる・広げる ⑥ 続ける
	4	まとめ
17：00		

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

自律型人材になる・育てる研修

～自身のビジネスマインドを変化させたい方・部下の自律性を引き出したいリーダー～

日時	2025年7月28日（月） 9:30～16:30（途中休憩含む）
場所	ウインクあいち 1208 会議室 （名古屋市市中村区 https://www.winc-aichi.jp/access/ ）
定員	20 名
講師	デジタルミックス(株) 大内香那子 氏 国家資格キャリアコンサルタント／メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅰ種・Ⅱ種 キャリアアトランプ®資格認定講師／組織開発コンサルタント／大学・専門学校非常勤講師
概要	この研修では、今後ますます世の中から求められる「自律型人材」を目指します。 自律型人材とは、自らの価値観に基づいて考え、判断・行動して成果を出せる人材のこと。組織目標を適切に提示すれば、経営理念やビジョンを見据えて役割を遂行してくれるため、企業にとって非常に有意義な存在となります。自律型人材を目指すには、自己理解・所属組織目標の理解・セルフリーダーシップが必要になりますが、これらに注力する時間を、どの企業も業務時間内で用意することは難しく、実際は各自の努力や成長に期待するにとどまっています。だからこそ研修の場で、しっかりと学び、受講生同士の好影響を受けながら自己変革につなげます。 また部下の自律性に悩むリーダーにとっても、自己変革は効果的です。自身の在り方を再認識したうえで、部下育成を実践します。受講者のうちの「自律型人材になれば」と思っている方と対話をするすることで、部下側の想いを知るチャンスも得られます。
対象	以下どちらの方も、同時に受講をいただきます。 ・もっと自律性を発揮することを求められている方 （主体性や責任感が課題となっている方も含む） ・後輩や部下に自律性が不足していると感じ、育成に悩む方
目的	自らが自律型人材となる／部下や後輩の自律性を引き出す方法を獲得する

スケジュール（6時間／途中休憩有）

1. 自律型人材とは ・ 自律とはなにか ・ 自律型人材が求められる背景 ・ あなたにとっての自律とは ・ 自律性と目的設定 2. 自律するわたしを探そう ・ 自分探しゲーム ・ リフレクションの効果 ・ 感情と仕事の関係性 ・ 部下育成のツボ （休憩）	3. 変えると変わる ・ 自律に必須のきりかえる力 ・ ことばを変えるゲーム ・ 視点を変える見方 ・ 内面リフレクションとヘルプシーキング 4. できないの裏側に潜むもの ・ 能力向上のしくみ ・ スキル整理ゲーム ・ 目標設定のコツ 5. 組織との関係性 ・ ビジョンの腹落ちとは ・ 所属環境に目を向ける
--	---

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 27

『セルフモチベーション向上研修 – 人生100年時代における職業人生の活き方 – 』

○日時： 2025年 11月13日（木） 10：00 ～ 16：00

○場所： (株)インテックス 名古屋市中村区椿町21-2 第2太閤ビルディング7階 研修室D

○概要：

業務は複雑さを増し、従業員個々には“専門性の向上と仕事の効率化”が求められています。そうした状況下で、いつも外部環境が自身をタイミングよくモチベートしてくれるとは限りません。
本研修では、自らの経験から【モチベーションが高低するポイント＝特性】を確認したうえで、セルフモチベーション向上の方法を確認します。
人生100年時代、長期化する職業人生を意欲的に取り組む思考法の獲得を目的としています。

○対象： 若手～中堅社員で自身のセルフモチベーション向上に興味がある方など

○目的：

1. モチベーションの基礎及び、仕事に対して意欲的に取り組む思考法への理解を深める。
2. 参加者間のワークを通じてモチベーション高低のケースを共有する。
3. 明日から活かせる自らの特性に基づいたセルフモチベーション向上の思考法確立を目標とする。

○定員： 15名

○講師： 株式会社 インテックス 水藤麻美 氏

○セミナー内容： <https://intecs.ne.jp/education/seminar/event>

- 1. オリエンテーション
 - (1) 研修目的及びゴールの確認
 - (2) モチベーションとは
 - (3) セルフモチベーションを向上させることの重要性
- 2. モチベーションを理論から学ぶ
 - (1) モチベーション理論から思考の幅について考える
 - (2) モチベーション理論から考えるセルフモチベーションへの影響
- 3. ケーススタディを通じた思考法の整理
 - (1) 〈ケース〉を通じて考える -仕事とモチベーションの互いの関係
- 4. 自らのモチベーションを考える
 - (1) 出来事とモチベーションの関係を再確認
 - (2) セルフモチベーションに影響した出来事とは
 - (3) ワークとライフの充実に向けた思考法
- 5. まとめ
 - (1) 本日学んだ事の振り返り

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー **28**

IT技術者のためのメンタルヘルス・マネジメント ～心を整える技術～

- 日時： 2025年 10月 10日(金) 9:30-17:15
- 場所： 愛知県名古屋市中区大須4丁目11番39号 川本ビル5F
市営地下鉄 鶴舞線・名城線 「上前津駅」10番出口より東へ約15m(徒歩1分以内)
- 定員： 16名
- 実施形態：集合形式で実施
- 概要：

パワハラやセクハラ等が問題となっている昨今です。そこで本研修では、心の管理法を習得する心理学から考えられたメンタルヘルスマネジメント手法を提供します。
 心理学を基礎から学ぶことにより、個人の立場から具体的な行動レベルの知識を習得することができます。
 また、一般職者から管理監督者までメンタルマネジメントについて習得し、実際に起こり得る具体的な職場での対処法を学びます。(セルフケア・ラインケア)
- 対象： メンタル・マネジメントを身に付けたい方（一般職から管理職まで）
- 目的： メンタルタフネスについて正しい理解をする
メンバーのメンタル面を指導できる
不調者に対して適切な対応ができる
- 講師： セイ・コンサルティング・グループ(株) 田淵真理子 氏
- セミナー内容： <https://saycon.co.jp/regandcance2025/aiamental>

午前	午後
◎オリエンテーション【講義】 ・メンタルヘルスとは・・・ ・メンタルヘルスの重要性 1. 心理学の基礎 【演習】 (1) 心理学の基礎 (2) 心理学の歴史 (3) 身近なものから分かる心理（行動・色など） 2. 心理学の応用 【演習】 (1) 心理学の応用 (2) 心の健康について (3) 現代の心の病気について (4) メンタルヘルスと睡眠 3. メンタルヘルスマネジメント 【演習】 (1) 健康な心の状態とは (2) スレッサー (3) ストレス度とは (4) ストレスの書き出し (5) ストレス度チェック (6) セルフメンタルケアとは・・・ (7) ビリーフチェンジ（ネガ・ポジ変換法） (8) 感情コントロール（クリアリング法）	4. 自分を知らう 【講義】【演習】 (1) 色彩心理学分析 (2) 個々の行動パターンを分析 (3) 心の強さを知らう (4) メンタルタフネスを作る 5. 職場で起きやすいハラスメント対策 【講義】 (1) パワーハラスメント (2) セクシャルハラスメント (3) モラルハラスメント 6. 職場でのコミュニケーション方法【演習】 (1) 予防・早期発見の基本 (2) メンタルヘルス不全者のサイン (3) 大切なコミュニケーション方法（聴く・話す） (4) 色彩をコミュニケーションに活かす方法 (5) 相談を受けた際の注意・対応 (6) アンガーマネジメント 7. 総合演習 【演習】 ・職場でのケーススタディ ・受講者からのフィードバック・講師コメント ◎総まとめ 【講義／演習】 メンタルヘルスマネジメントのための指針 ～研修成果お持ち帰りシートの記入と全員発表

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

リーダーによるチーム力向上研修

～あなたが変われば、組織も変わる。知識をいれるだけでなく、やってみる。～

日時	2026年1月21日（水） 9:30～16:30（途中休憩含む）
場所	ウィンクあいち 1007 会議室 （名古屋市中村区 https://www.winc-aichi.jp/access/ ）
定員	20 名
講師	デジタルミックス(株) 大内香那子 氏 国家資格キャリアコンサルタント／メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅰ種・Ⅱ種 キャリアアトランプ®資格認定講師／組織開発コンサルタント／大学・専門学校非常勤講師
概要	この研修は、チームや職場の活性化を目指す方にむけて、組織開発の理論と実践を学んでいただくものです。またファシリテーションのスキルも習得いただきます。 リーダーやマネジャーには、一般社員とは違った知識やスキル、力量が必要です。そして、チーム活性化の役割を担っていることも、理解されていることでしょう。一方で、それが分かってもすぐに効果的に実践できる訳ではないことも事実です。プレイングマネジャーであれば、自身の業務を抱えながら、組織にも目を向けねばならず、ジレンマを抱えることもあるでしょう。 研修では、対話型組織開発の手法を実践しながら、組織に変化を起こすスキルを身に付けていきます。また対話により、リーダー自身の内省（リフレクション）も行います。自分のマネジメントスタイルをよりよくするための気づきも得ていきます。従来のリーダー研修にはない「組織づくり」を学び、自組織を良くしていきましょう。
対象	リーダーやマネジャーなど、チーム・組織をさらに良くする（業績向上等の結果を出す）ことをミッションとされている方、今後リーダーになる予定の方
目的	組織開発理論を学び、自分のチームを活性化する方法を身に付ける

スケジュール（6時間／途中休憩有）

1. あなたのリーダー像づくり - あなたの姿は？ - マネジリアルグリッド - 適応課題に対処するために 2. キホンの組織づくり - 見えない意図を探っているか - ひとは意味づけをする生き物 - 対話のコツを実践で学ぶ - 組織の発達と混乱期	3. 1対1の関係づくり - 関係性が深まるコツ - 主体性をあげる質問術 - リーダーとしての声掛け事例 - 相手を動かすフィードバック 4. ミーティングづくり - ファシリテーションスキルとは - ファシリテーター実践 5. リフレクションで未来づくり - リフレクションリーダーワーク - わたしのつくりたい組織とは - 組織づくりアクションプラン
---	---

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 2a

チームビルディング研修
～巻込完遂力・率先垂範力を高める～

○日時： 2025年 10月22日(水)～ 23日(木) 9:30-17:15

○場所： 愛知県名古屋市中区大須4丁目11番39号 川本ビル5F
市営地下鉄 鶴舞線・名城線 「上前津駅」10番出口より東へ約15m(徒歩1分以内)

○定員： 16名

○実施形態：集合形式で実施

○概要： IT人材に必要なチームビルディングのスキル（すなわち、**褒める、叱る、からモチベーション・マネジメント、期限・納期意識、報・連・相**まで）を理論と実体験を元に学びます。
研修参加者が一つのチームです。4つのゲーム的なアクティビティを通じて**周囲を巻き込んで成果を上げる**方法を学びます。自分自身の振り返りはもちろんのこと、他者や講師からのフィードバックにより、自分の**率先垂範力**が分かり、さらなる成長のための自分自身のテーマが分かります
過去のアンケートでは92.3%の評価をいただいています。(5段階評価 2024年度実施)

○対象： I T業界にお勤めで、チーム運営能力を必要としている方、今後必要とされる方
前提知識：なし
※参加者のモチベーションを上げる研修ではありませんが副次的にそのような効果も期待できます。

○目的： 1.チームの混乱期を歓迎できる
2.メンバーの褒め方を7つ以上使い分けられる
3.モチベーション理論について基礎的な知識を身につけ他者に説明できる

○講師： セイ・コンサルティング・グループ(株) 田淵真理子 氏

○セミナー内容： <https://saycon.co.jp/regandcance2025/aiateam>

1日目	2日目
◎オリエンテーション【講義】 ・I T業界におけるモチベーションの現状 ・IT業界を去る人たち 3つの避けられる原因 1. チームビルディングとは【演習】 (1) チーム成立の3要件 (2) 我々はなぜチームで働くのか？ (3) 「UFO着陸ゲーム」による問題提起 (4) 講師フィードバック (5) 気づきの獲得 2. チームのコミュニケーション【演習】 (1) フォロワーシップ (2) 「Yes」だけでは生きていけない (3) チームの衝突は歓迎すべき？ (4) 「伝言メモゲーム」による問題提起 (5) 確実な報・連・相のためにあなたは 3. モチベーション理論【講義】 (1) 不満を解消するには？ (2) 欲求のレベルを見極める (3) 人が動機づけされる仕組み 4. 褒める【演習】 (1) あなたはなぜ褒めないのか？ (2) 良い褒め方 7箇条 + α (3) 「アゲアゲモチベーションゲーム」	5. 叱る【演習】 (1) 「叱る」と「怒る」はどう違う？ (2) 怒られすぎると人は・・・ (3) アンガーマネジメント (4) 悪い叱り方 7箇条 (5) 良い叱り方 3ステップ (6) 謝り方、ねぎらい方 6. アンガーマネジメント【講義】 (1) エリスのABC理論 7. 総合演習【演習】 ・「領土拡大ゲーム」 ・受講者からのフィードバック (リーダーシップとコミュニケーション、チームの発展段階における各人の役割について観察を元にフィードバックし合います。) ・講師コメント ◎総まとめ ・自己成長のための指針 ～研修成果お持ち帰りシートの記入と全員発表

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 2b

システム開発におけるレビュー技法
～効率的に重大欠陥を指摘する～

○日時： 2025年 7月 24日（木）9:30 ～ 17:30

○場所：(株)コスモウインズ コスモアカデミー

○定員：20名

○概要： プログラムの構造設計・開発工程において、プロジェクトチームとして効率的に機能するためのレビュー技法を学習します。レビューはテストと並んでソフトウェア品質を確保する重要な役割をもっています。しかし、プロジェクトではレビューを行う際に「知識不足」「様々な誤解」「視点のズレ」などから、レビューの効果が十分に出ていない場面を目にします。様々なレビュー技法の特徴を学び、その後もっともプロセスが明確なインスペクションの流れを知ること自社に合わせたレビュープロセスを考えていただきます。レビューの実施場面に役立つ生成AIを活用する方法を合わせて説明します。

○対象： ・レビューを主催する方、もしくはレビューに参加する方
・レビューを効率よく進めたいと考えているリーダーの方
・レビューで重大な欠陥が見つからないと悩んでいる方

○目的： レビューの本質を理解し、効果を高めるためにどのような意識でレビューに望むべきかを知る
工程別（要件確定、デザイン、コード）レビューの視点を知り、漏れがないレビューを行う技術を習得する
様々なレビュー技法のメリット・デメリットとそのプロセスを理解し、効果的なレビューを行う技術を習得する

○講師：宿澤経営情報事務所 宿澤 直正 氏

○セミナー内容：
<https://cosmowinds.jp/ed/ps/article/> （準備中）

午前	午後
■ 開講挨拶 (1) 効果的なレビュー実施のポイント 1) レビューの目的 2) レビューとテストは品質向上の両輪 3) 欠陥の指摘に関する間違いの事例と対策 4) レビュー運営に関する間違いの事例と対策 5) レビューの効果を上げるスキルの向上 (2) 工程別レビューにおける視点 1) 要件確定レビュー 2) デザインレビュー（設計審査） 3) コードレビュー～バグ減少を目指す視点～	(3) レビュー技法の種類と利用場面に合わせた使い分け 1) レビューの種類と概要 2) 代表的なレビュー技法 ① パスアラウンド：特徴とメリット・デメリット ② ペアレビュー：特徴とメリット・デメリット ③ ウォークスルー：特徴とメリット・デメリット ④ インスペクション：特徴とメリット・デメリット (4) レビュープロセスと効果的な進め方のポイント (インスペクションを例に解説) 1) レビュー計画の立て方 2) 概要説明：メンバーへの説明が必要な時 3) 事前準備：レビュー効果を高める事前準備 4) ミーティング 5) 修正、フォローアップ ■ 閉講挨拶・アンケート記入

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 2c

システム開発における見積もり手法
～プロジェクトの不確実要素を排除する～

○日時： 2025年 5 月 29 日（木）9:30 ～ 17:30

○場所：(株)コスモウインズ コスモアカデミー

○定員：20名

○概要：ソフトウェア見積りとは、プロジェクトにおいて決められた機能を開発するために必要なコストやスケジュールを見積もることといえます。しかし、プロジェクトには見積りを狂わしてしまうさまざまな「不確実要素」がひそんでいます。そして「不確実要素」を減らすカギは人が握っています。

この研修では、ソフトウェア見積りを狂わす「不確実要素」を減らすために、どのようなリスクを想定すればよいか、またソフトウェア見積りの精度を上げていくための見積り手法の紹介、プロジェクトや組織ではどのような取り組みを行えばよいかを一緒に考えます。

○対象：・プロジェクトにおける規模、工数、コスト、リスクなどを見積る必要がある方
・メンバーの工数を見積り、その管理をおこなう必要がある方
・見積りという共通の物差しにより、顧客と良好な関係でプロジェクトを進めていきたい方

○目的：・プロジェクトの見積りを狂わしてしまう「不確実要素」と、その対策に関する知識が習得できる。
・ソフトウェア開発のどの場面で、どの見積り手法を使えばよいかを理解できる。
・具体的にメンバーの工数を見積もるための手法を理解できる
・見積りの精度を上げるために、プロジェクトや組織として取り組むべきことの知識が習得できる。

○講師：宿澤経営情報事務所 宿澤 直正 氏

○セミナー内容：

<https://cosmowinds.jp/ed/ps/article/> （準備中）

午前	午後
■ 開講挨拶 (1) ソフトウェア見積りの考え方 1) 「ソフトウェア見積り」とは？ 2) 「見積り誤差」について考える 3) 見積りにおける「落とし穴」 (2) ソフトウェア見積りの大きな流れ 1) ソフトウェア見積りの流れ 2) ソフトウェアの大きさ（規模）を算出 3) 作業にかかる工数を算出 4) コストを構成する要素とは (3) 各見積り技法の特徴 1) 規模見積りで使われるFP法 2) 係数モデルによる工数見積り 3) WBSによる工数見積り	(3) 各見積り技法の特徴 1) 規模見積りで使われるFP法 2) 係数モデルによる工数見積り 3) WBSによる工数見積り (4) 各工程における見積りの特徴 1) 各工程における見積りを考える 2) 要件定義前（構想書）での見積り 3) 要件定義での見積り 4) 基本設計での見積り 5) 詳細設計以降での見積り 6) 保守作業での見積り 7) アジャイル開発における工数見積り (5) プロジェクトにおける見積りの留意点 1) 見積りに影響すると考えられるもの 2) 発注者と受注者の見積りの観点 3) 「曖昧さ」を減らすベースラインの重要性 ■ 閉講挨拶・アンケート記入

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

『リーダーのためのアンガーマネジメント研修』

～ハラスメントにならない叱り方や怒りのコントロールを学ぶ～

- 日 時： 2025 年 11 月 25 日(火) 9:30～16:30
- 場 所： ウィンクあいち 1109 会議室（名古屋市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>）
- 定 員： 30 名
- 講 師： 一般社団法人中部産業連盟 講師 寺田 陽子 氏（ヒューマングロース(株) 代表）
- 目 的： 本セミナーは、ビジネスの視点から、怒りの感情をうまくコントロールし、ハラスメントの防止、仕事の生産性の向上、職場の風土改革、ストレスの軽減等につなげることによって、日々の仕事の効率を高めることができるアンガーマネジメントのスキルを学びます。事前にアンガーマネジメント診断を行っていただきますので、ご自身の傾向を知って、セミナーを通じて、それぞれが上手に対処する方法を身につけることができます。
- 対象者： 経営トップ層、リーダー・管理者の方々
- プログラム： https://www.aia.or.jp/event_seminar/8936/

	No.	カリキュラム
9:30	1	オリエンテーション ・目的の確認 ・講師自己紹介
適宜 休憩	2	無意識の思い込みが職場の人間関係を悪くする？アンコンシャスバイアスとは？ ・日常でこんなことはありませんか？ ・知っておきたいこと ～私たちは解釈の世界に生きている～ ・問題が起きやすい決めつけ言葉、押し付け言葉 ・アンコンシャスバイアスが引き起こす問題(組織・個人)
	3	ハラスメント概観 ・これってハラスメント？ ～何がハラスメントになるのか？～ ・なぜ今ハラスメントなのか？パワーハラスメントとは ・熱心な指導がパワハラになるケース ～怒りがエスカレート～
	4	アンガーマネジメントとは ・怒りのコントロールが必要な理由 ・アンガーマネジメントとは ・アンガーマネジメントの3つのコントロール
11:45		昼食・休憩
12:45	5	怒りの感情の理解 ・怒りは第一次感情(表面的な感情) ・気をつけたい4つの怒り ・どうして怒りを抱くのか ・衝動・思考・行動のコントロール
適宜 休憩	6	アンガーマネジメント診断より 自分の怒りを理解する ・診断の結果より特徴の理解と気を付けること
	7	相手に伝わる叱り方 ・叱られた経験を思い出す ・叱り方の NG(行動・言動) ・相手に伝わる叱り方
	8	今後に向けて ・怒りの特性 ・これからどのように活かしていくか まとめ、質疑応答
16:30		

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 31

IT技術者のためのネゴシエーション
～社外・社内交渉をWin-Winにするために～

○日時： 2025年 9月 4日(木)～ 5日(金) 9:30-17:15

○場所： 愛知県名古屋市中区大須4丁目11番39号 川本ビル5F
市営地下鉄 鶴舞線・名城線 「上前津駅」10番出口より東へ約15m(徒歩1分以内)

○定員： 16名

○実施形態：集合形式で実施

○概要： 研修受講者が業務で経験する実際の交渉事例（クレーム対応、トラブル対応、新たな受注チャンスを見つけ、提案や営業活動につながるなど）を元にネゴシエーションスキルを理論と実践により身につけます。
実際の事例を使った ネゴシエーションゲームやロールプレイにより他の方々と交流でき、楽しく身に付けることができます。
講師、他者からのフィードバックにより自己のネゴシエーションの特性を把握でき、受講者が強みを生かし、弱みを意味のないものにする方策を自ら見いだしていける内容です。
過去のアンケートでは91.7%の講師評価をいただいています。(5段階評価 2023年度実施)

○対象： ・I T 業界にお勤めで、業務上交渉力・提案力を必要としている方、今後必要とされる方
・その他の業界にお勤めでDX推進のために交渉力・提案力を必要としている方、今後必要とされる方
※研修参加にあたり受講者は、「過去にお仕事で経験した最も大変だった交渉経験」について前もって考えておくようにして下さい。研修当日書き出していただく演習があります。

○目的： 1. 交渉が今までよりも好きになる
2. 顧客への簡単な提案が出来るようになる
3. 自分一人で利害関係者との調整ができるようになる

○講師： セイ・コンサルティング・グループ(株) 田淵真理子 氏

○セミナー内容： <https://saycon.co.jp/regandcance2025/aianego>

1日目	2日目
◎研修の目的と目標【講義】 ・IT業界とネゴシエーション 1. ネゴシエーションにおける3類型【講義・演習】 (1)セルフチェックテスト (2)交渉ゲームによる確認 (3)交渉を好きになるには？ 2. ネゴシエーションの基本【講義】 (1)ネゴシエーションで最も重要なこと (2)ネゴシエーションの5プロセス (3)論理と心理の活用 (4)逆提案と妥協のスキル 3. 交渉を問題解決に変えるには？【演習】 ・ロールプレイ 4. パイをふくらませる交渉とは？【演習】 ・個人・グループワーク・発表 ・解説・振り返り	5. 事例紹介【講義・演習】 ・クレーム対応・トラブル対応 ・値上げ要求・納期前倒し ・障害か仕様かの判断など 6. 事例研究 I 【演習】 ～仕様変更、クレームの対処等ユーザーの立場からのロールプレイ～ ・個人ワーク ・グループワーク ・ロールプレイ（3～4回繰り返し） ・解説・振り返り ◎総まとめ ・自己成長のための指針

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。



はじめての生成AI

○日時：2025年 11月14日(金) 13:00～17:00

○会場：(株) 富士通ラーニングメディア 名古屋ラーニングセンター NA06会議室
<https://www.knowledgewing.com/kw/map/webmap/nagoya lc.htm>

○定員：20名

○概要：ChatGPTの登場によって、ビジネス現場での生成AI活用が急速に進んでいます。生成AIを有効活用することで様々な恩恵を受けられる一方、誤った使い方をした場合のリスクも孕んでいます。本講座では、ビジネスパーソンが知っておくべきリテラシーとして、生成AIの概要や活用方法、利用上の注意点について、座学と実習を通して学習します。

○対象：全てのビジネスパーソン。特に、生成AIを活用して新規ビジネスの創出や社内業務の効率化の検討を行う方、生成AIの基礎知識を得たい方。

○前提知識：特に必要ありません。

○目標：1.生成AIの概要やメリットを説明できる
 2.生成AIの活用におけるリスクを説明できる
 3.生成AIを操作し、業務に活用できる

○講師：株式会社 富士通ラーニングメディア 生方 史郎 氏

○セミナー内容：

座学	実習
■生成AIの基礎 ・ ChatGPTの登場と衝撃 ・ AIとは ■生成AI (Generative AI) とは ・ 主な生成AIサービス ・ 生成AIの活用におけるリスク ■テキスト分野での生成AI ・ テキスト分野での生成AI ・ 対話型生成AIでできること ・ 大規模言語モデル (LLM) ・ RAG ・ 対話型生成AIの機能拡張 ・ ユースケース ■実習① ChatGPTを体験しよう ■画像分野・音声分野での生成AI ・ 画像分野での生成AI ・ ユースケース ・ 音声分野での生成AI ■マルチモーダルAI ・ マルチモーダルAIでできること ■実習② Gemini を体験しよう	■実習① ChatGPTを体験しよう ・ プロンプトエンジニアリングとは ・ プロンプトの基本要素 ・ その他のテクニック ・ ChatGPTによる文章生成 ・ ChatGPTによるアイデア作成 ・ ChatGPTによる原因分析 ・ ChatGPTによる文章要約 ・ ChatGPTによる添削 ・ ChatGPTによるプログラムコード生成 ■実習② Geminiを体験しよう ・ Geminiによるマルチモーダル認識 ※一部講師主導のハンズオンとし、以降は興味があるものを各自実施

※2025年2月現在の内容です。内容（キーワード等）は多少変更となる可能性があります。

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 42

『ノーコードツールを利用したAIモデルの生成とPythonアプリの実装』

○日時： 2025年 10月 7日（火） 9：30 ～ 17：30

○場所： (株)インテックス 名古屋市中村区椿町21-2 第2太閤ビルディング7階 研修室D

○概要：

ノーコードツールを利用し、画像認識のためのAIモデルを作成します。また、作成した学習済みAIモデルをエクスポートし、それをを用いた画像認識アプリケーションをPythonにて実装します。演習を通じて、ノーコードツールの使い方や、画像認識アプリケーションの作成方法を習得します。

※前提条件・・・Pythonを用いた簡易なCUIアプリケーションの開発ができる方

○対象：

- ・ノーコードツールに興味のある方
- ・AIモデルを用いたアプリケーション開発に興味のある方

○目的：

ノーコードツールを用いた学習済みAIモデルの作成手法について理解する。
学習済みAIモデルを利用したアプリケーション開発の手法を習得する。

○定員： 15名

○講師： 株式会社 インテックス 中西夏基 氏

○セミナー内容： <https://intecs.ne.jp/education/seminar/event>

■ 開講挨拶

■ インTRODクシヨン

AI（人工知能）と機械学習について
ノーコードツールとは

★ 演習：ノーコードツールによるAIモデルの作成

ノーコードツールを利用し、AIモデルの学習と学習済みAIモデルのエクスポートを行います。

★ 演習：学習済みAIモデルを用いたアプリケーション開発

学習済みAIモデルを用いて、画像認識アプリケーションをPythonにて実装します。

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

『PythonによるWebアプリケーション開発 ～簡易フレームワークを用いたWebアプリケーション開発～』

○日時： 2025年 12月 8日（月） 9：30 ～ 17：30

○場所： (株)インテックス 名古屋市中村区椿町21-2 第2 太閤ビルディング7階 研修室D

○概要： DXの実現に必要とされる業務効率化・自動化のためのWebアプリケーションを、高速に自社開発する手法を学びます。Pythonを用いたWebアプリケーションの開発手法を習得します。また、簡易フレームワークを用いたWebアプリケーション開発について学びます。

※前提条件・・・

HTML・CSSの基礎知識がある方

Pythonを用いた簡易なCUIアプリケーションの開発ができる方

○対象： ・DXの実現や業務の自動化に興味のある方
・Pythonを用いたWebアプリケーション開発に興味のある方

○目的： Pythonを用いたWebアプリケーション開発の流れを理解する。
簡易フレームワークを用いたWebアプリケーション開発の手法を習得する。

○定員： 15名

○講師： 株式会社 インテックス 中西夏基 氏

○セミナー内容： <https://intecs.ne.jp/education/seminar/event>

■ 開講挨拶

■ Webアプリケーション基礎

- ・Webアプリケーション基礎とは
- ・Webページの動的生成
- ・画面作成とデータ処理
- ・様々な入力

■ Webアプリケーション応用

- ・Pythonとフレームワーク
- ・REST
- ・JSON

■ 簡易フレームワークFlask

- ・Flaskについて
- ・RESTサービス
- ・Routing、Templates、sqlite3、Debugger、Logger

★ 演習：簡易Webアプリケーションの作成

データの閲覧、登録、更新、削除を行うことができる簡易Webアプリケーションの作成を行います。

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

採用力強化実践研修

～学生を惹きつける採用手法～

日時	2025 年 12 月 5 日（金） 9:30～16:30
場所	ウィンクあいち 907 会議室 （名古屋市中村区 https://www.winc-aichi.jp/access/ ）
定員	20 名
講師	デジタルミックス(株) 人材・組織開発サービス 大内香那子 氏 国家資格キャリアコンサルタント／メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅰ種・Ⅱ種 キャリアアトランプ®資格認定講師／組織開発コンサルタント／大学・専門学校非常勤講師
事例協力	(株)ジオコス（採用企画・ツール制作会社）
概要	新卒採用成功のポイントは「学生を知る」「自社を知る」「学生が選ぶ理由をつくる」の3点です。「学生を知る」では、昨今の学生が実際にどう就職活動をしているか、どんな企業で働きたいと思っているかを理解します。「自社を知る」では、具体的な採用ターゲットを深く掘り下げると共に、自社の PR ポイントを探していきます。「学生が選ぶ理由をつくる」では、学生を惹きつける具体的なアプローチ方法を学びます。 多彩な採用成功事例の紹介、受講者同士の意見交換、グループワークを通じて、自社採用力を強化できます。
対象	人事・総務関連の採用担当の方・採用戦略にお悩みの経営層の方
目的	新卒採用成功のポイントを理解し、学生を「惹きつける」スキルを得て、自社の採用活動に活かすこと

スケジュール（お昼休憩含む） ◎：ワーク

AM	PM
0. はじめに - なぜ採用するのか - 昨今の就活傾向 1. イマドキ学生の就活事情 - 学生のアタリマエ・特徴9つ（◎） 2. 成功事例と成功のポイント - 成功とはなにか - オリジナリティの伝え方 3. 採用ターゲットの策定 - 自社を知ろう（◎） - ペルソナをつくろう - 評価基準を検証しよう	4. オンラインコミュニケーションのコツ - オンラインの特徴 - 満足度向上のコツ 5. 会社説明強化塾 - 会社説明会がもたらすこと - コンテンツ力を高めよう - 惹きつける伝え方（◎） 6. 面接強化塾 - 学生にとっての面接 - 質問力 UP の秘策（◎） - 動機付けアプローチ（◎） 7. まとめ - 採用は総力戦

☆ この研修では、互いの所属企業を明かさずにご参加いただきます。

☆ はじめて採用活動を行う方のファーストステップにも、現状からのレベルアップにも役立ちます。

☆ 個人ワーク・ペアワーク・グループワークなどを多用し、「知るだけでなく、やってみる」シーンを多く取り入れています。受講後すぐから活かすことができるスキルを習得いただけます。

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。